

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	国語	科目名	現代文 A	単位数	2
対象学年組・コース	3年 A B C E 組				
使用教科書	現代文 A 大修館				
使用教材	プライム常用国語 (第一学習社) 図説国語 東京書籍				

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学 期 中 間	随筆 「どんな人になりかたったか」 大江健三郎  プライム 常用国語第1編	【多面的・多角的に見る・具体化する】 ・筆者が理想とする人物像を読み取り、自分の人生を振り返らせるとともに、自らの将来像を考える。  【分類する・比較する】 ・随筆というジャンルの特徴について理解し、他のジャンルとの文体や構成を比較する。	観点 ・随筆の形式を理解しているか。 ・本文の内容を踏まえ、自分の意見を持つとしているか。 ・疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。 ・基本的な漢字の読み書きや慣用句等について理解できているか。  方法 ・授業中の発言 ・提出物(ノート、ワークシート、問題集) ・定期考査、小テスト	10
1 学 期 期 末	評論 「ものごとことば」 鈴木孝夫  プライム 実用編 第1編	【多面的・多角的に見る】 ・日常使われる言葉を見つめ直し、言葉についての自覚を高める。  【関連づける・比較する】 ・言葉とものとの関係性を、日本語と外国語の場合で比較し考える。	観点 ・筆者の主張をとらえ、本文の内容を理解することができたか。 ・疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。 ・基本的な漢字の読み書きや慣用句等について理解できているか。  方法 ・授業中の発言 ・提出物(ノート、ワークシート、問題集) ・定期考査、小テスト	15
2 学 期 中 間	小説 「その夜のコンヤック」 遠藤周作  評論 「情報の力関係」 佐藤雅彦  プライム 第2編	【多面的・多角的にみる】 ・小説の構成や展開を理解する。  【関連づける】 ・作品の背景や時代状況に注目して小説を読み味わい、小説を読む楽しさを実感する。 ・当時の人間の生き方・考え方への理解を深める。  【関連づける】 ・メディアと情報の力関係について考える。 ・身の回りにあるさまざまな表現に目を向け、その力関係について考える。  【構造化する】 ・論理の展開や要旨を的確に捉え、筆者の主張を把握する。	観点 ・人物の行動、状況、心理の関係をつかんでいるか。 ・さまざまな情報の力関係に目を向け、自分の生活を見つめ直すことができたか。 ・疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。 ・基本的な漢字の読み書きや慣用句等について理解できているか。  方法 ・授業中の発言 ・提出物(ノート、ワークシート、問題集) ・定期考査、小テスト	20
2 学 期 期 末	評論 「考える葦」であり続ける 小川和也  プライム 第3編	【関連づける】 ・筆者のものの見方や考え方を理解し、現代社会の問題点について考える。 ・社会的な傾向や変化に目を向け、どのような時代を生きているか考える。 ・自分の将来と関連づけながら文章の内容を読み取らせる。  【構造化する】 ・論理の展開や要旨を的確に捉え、筆者の主張について自分の意見を持つことができる。	観点 ・本文の内容を踏まえ、現代社会の状況に目を向けているか。 ・疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。 ・基本的な漢字の読み書きや慣用句等について理解できているか。  方法 ・授業中の発言 ・提出物(ノート、ワークシート、問題集) ・定期考査、小テスト	15
3 学 期	小説 「高瀬舟」 森鷗外  プライム 第4編	【多面的・多角的にみる】 【関連づける】 ・小説の構成や展開を理解する。 ・当時の人間の生き方・考え方への理解を深める。 ・近代の名作とされる小説に関心を持ち、読書の幅を広げる。	観点 ・登場人物の行動や心情を場面に即して読み取ることができたか。 ・小説の内容に親しみ、読書の幅を広げようとしているか。 ・基本的な漢字の読み書きや慣用句等について理解できているか。  方法 ・授業中の発言 ・提出物(ノート、ワークシート、問題集) ・定期考査、小テスト	10

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	国語	科目名	古典	単位数	2
対象学年組・コース	3年選択者				
使用教科書	なし				
使用教材					

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学 期 中 間	随筆 「徒然草」 「枕草子」	<p>【多面的、多角的に見る】【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容を読みこむことによって、古典を読む楽しさにふれ、現代の私たちが共鳴する部分について考察する。</li> </ul> <p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古文特有の仮名遣い・語彙・文法を学習することが古文読解の重要な手段であることを理解する。</li> <li>・作品の文学史上の位置づけを確認する。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・随筆の形式を理解しているか。</li> <li>・本文の内容を踏まえ、自分の意見を持つとしているか。</li> <li>・疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。</li> <li>・基本的な古語の読みや意味について理解できているか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の発言</li> <li>・提出物(ノート、ワークシート)</li> <li>・定期考査、小テスト</li> </ul>	10
1 学 期 期 末	「伊勢物語」	<p>【多面的、多角的に見る】</p> <p>歌物語という分野に関心をもち、その特徴を理解する。</p> <p>【比較する】</p> <p>古文特有の仮名遣い・語彙・文法を学習することが古文を読解するための重要な手段であることを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主語や助詞を補って古文を正しく解釈できるよう、口語訳の基本事項を学ぶ。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物語に描かれた人物の境遇や心情などを読み取っている。</li> <li>・和歌から登場人物の状況や心情を理解しているか。</li> <li>・適切な現代語訳をしようとしているか。</li> <li>・疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の発言</li> <li>・提出物(ノート、ワークシート)</li> <li>・定期考査、小テスト</li> </ul>	15
2 学 期 中 間	「論語」	<p>【多面的・多角的にみる】【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・孔子の学問・人間・政治の在り方についての考えをとらえる。</li> <li>・孔子の思想を通して、ものの見方や考え方を豊かにする。</li> </ul> <p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・返り点や送り仮名など、漢文訓読のきまりについて学習し、定着を図る。</li> <li>・漢文訓読のきまりについて復習し、その定着を図り、本文を正確に読めるようにする。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢文や訓読の性質について理解しているか。</li> <li>・孔子の思想を読み取り、現代社会との関連を見つけることができたか。</li> <li>・疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の発言</li> <li>・提出物(ノート、ワークシート)</li> <li>・定期考査、小テスト</li> </ul>	20
2 学 期 期 末	「史話」三編	<p>【多面的・多角的にみる】【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の生き方や考え方を読み取り、史話のおもしろさを味わう。</li> </ul> <p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・返り点や送り仮名など、漢文訓読のきまりについて学習し、定着を図る。</li> <li>・漢文訓読のきまりについて復習し、その定着を図り、本文を正確に読めるようにする。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢文や訓読の性質について理解しているか。</li> <li>・中国の歴史と関連させながら史話のおもしろさを味わうことができたか。</li> <li>・疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の発言</li> <li>・提出物(ノート、ワークシート)</li> <li>・定期考査、小テスト</li> </ul>	15
3 学 期	「平家物語」	<p>【多面的、多角的に見る】</p> <p>軍記物語という分野に関心をもち、その特徴を理解する。</p> <p>【比較する】</p> <p>古文特有の仮名遣い・語彙・文法を学習することが古文を読解するための重要な手段であることを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主語や助詞を補って古文を正しく解釈できるよう、口語訳の基本事項を学ぶ。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物語に描かれた人物の境遇や心情などを読み取っているか。</li> <li>・適切な現代語訳をしようとしているか。</li> <li>・疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の発言</li> <li>・提出物(ノート、ワークシート)</li> <li>・定期考査、小テスト</li> </ul>	10

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	国語	科目名	古典	単位数	2
対象学年組・コース	3年選択者				
使用教科書	なし				
使用教材	「国語常識とSPIの学習 パワーアップノート」尚文出版				

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学期 中間	<p>語彙力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対義語、類義語</li> <li>セットの関係</li> <li>役割、原料、並列、翻訳の関係</li> <li>語句の意味</li> </ul> <p>履歴書の書き方 自己PR文作成</p>	<p>【多面的、多角的に見る】【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言葉について興味をもち、日常使っている言葉を見つめ直そうとしている。</li> <li>言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> </ul> <p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な語句の読みや意味について理解できているか。</li> <li>疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の発言</li> <li>提出物(ノート、ワークシート)</li> <li>小テスト</li> </ul>	10
1 学期 期末	<p>表現力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>語句の意味</li> <li>複数の意味を持つ言葉</li> <li>身体に関わる言葉</li> <li>文法(助動詞・助詞)</li> <li>敬語</li> </ul> <p>学校図書館の活用と読書指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新聞の活用</li> <li>ポップ作成</li> <li>ビブリオバトル</li> </ul>	<p>【多面的、多角的に見る】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。</li> <li>情報を適切に収集、利用し、考えを深めることができる。</li> </ul> <p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫している。</li> <li>語句の量を増し、理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>自分の考えを形にし、相手に伝えることができる。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>比喩や表現の特徴や効果について考察を深めているか。</li> <li>さまざまな語句について興味をもち、意味や用例を調べているか。</li> <li>疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の発言</li> <li>提出物(ノート、ワークシート)</li> <li>定期考査、小テスト</li> </ul>	15
2 学期 中間	<p>語彙力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対義語、類義語</li> <li>セットの関係</li> <li>役割、原料、並列、翻訳の関係</li> <li>語句の意味</li> </ul> <p>詩歌の学習、創作活動</p>	<p>【多面的、多角的に見る】【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言葉について興味をもち、日常使っている言葉を見つめ直そうとしている。</li> <li>言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>詩歌に親しみ、理解するために必要な文語のきまりや訓読のきまり、詩歌の形式、古典特有の表現などについて理解している。</li> </ul> <p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫している。</li> <li>「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな語句の読みや意味について理解できているか。</li> <li>疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の発言</li> <li>提出物(ノート、ワークシート)</li> <li>小テスト</li> </ul>	20
2 学期 期末	<p>読解力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文、文節の並び替え</li> <li>空欄補充</li> <li>長文読解</li> </ul>	<p>【多面的・多角的にみる】【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読書に興味をもち、積極的に読書に取り組む。</li> <li>登場人物の人間関係や心情、印象的な言葉や表現などを意識しながら、作品を味わう。</li> </ul> <p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物語に描かれた人物の境遇や心情などを読み取っているか。</li> <li>登場人物の状況や心情を理解しているか。</li> <li>疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の発言</li> <li>提出物(ノート、ワークシート)</li> <li>定期考査、小テスト</li> </ul>	15
3 学期	<p>長文読解</p> <p>「沖縄の手記から」</p>	<p>【多面的・多角的にみる】【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読書に興味をもち、積極的に読書に取り組む。</li> <li>登場人物の人間関係や心情、印象的な言葉や表現などを意識しながら、作品を味わう。</li> <li>時代背景や歴史的事実に興味をもち、筆者の考えを読み取ろうとしている。</li> </ul> <p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時代背景や歴史的事実に興味をもち、当時に関連するほかの作品を探したり、調べようとしているか。</li> <li>疑問点を整理し、主体的に授業に取り組む姿勢がみられたか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の発言</li> <li>提出物(ノート、ワークシート)</li> <li>定期考査、小テスト</li> </ul>	10

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	地理歴史	科目名	世界史A	単位数	2
対象学年組・コース	3学年全員				
使用教科書	明解 世界史A 帝国書院				
使用教材	なし				

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学 期 中 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球上に現れた人類と文明</li> <li>宗教</li> </ul>	<p>【具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球上に現れた人類と文明について理解する。</li> <li>オリエントの古代文明について理解する。</li> </ul> <p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユダヤ教、キリスト教について比較し理解する。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人類の歴史について興味を示し、理解しようと努力しているか。</li> <li>三つの宗教について比較し、類似点相違点について理解しているか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の取り組み態度、発言、ノート</li> <li>考査</li> </ul>	10
1 学 期 期 末	<ul style="list-style-type: none"> <li>イスラム教</li> <li>ルネサンス</li> </ul>	<p>【分類する】【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユダヤ教、キリスト教徒比較してイスラム教を理解する。</li> </ul> <p>【具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ルネサンスの本質は何かを具体的に理解する。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イスラム教、ルネサンスについて興味を示し、理解しようと努力しているか。</li> <li>イスラム教、ルネサンスについて比較し、類似点相違点について理解しているか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の取り組み態度、発言、ノート</li> <li>考査</li> </ul>	20
2 学 期 中 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>大航海時代と世界に与えた影響、また古代アメリカ文明の崩壊</li> </ul>	<p>【関連付ける】【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スペイン、ポルトガルの大航海時代の行先、結末について比較して理解する。</li> <li>大航海時代が日本に与えた影響を理解し、日本史と関連付ける。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大航海時代について興味を示し、理解しようと努力しているか。</li> <li>大航海時代のスペイン、ポルトガルについて比較し、類似点相違点について理解しているか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の取り組み態度、発言、ノート</li> <li>考査</li> </ul>	20
2 学 期 期 末	<ul style="list-style-type: none"> <li>帝国主義時代の世界政策</li> <li>第一次世界大戦</li> </ul>	<p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>帝国主義時代のイギリス、ドイツ、ロシアの政策について比較し紛争の火種となっていたことを理解する。</li> </ul> <p>【関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>帝国主義時代の各国の政策が第一次世界大戦につながっていくことを理解し、近代科学戦争の始まりについて学ぶ。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>帝国主義時代、第一次大戦について興味を示し、理解しようと努力しているか。</li> <li>帝国主義時代、第一次大戦について比較し、類似点相違点について理解しているか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の取り組み態度、発言、ノート</li> <li>考査</li> </ul>	10
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>第二次世界大戦</li> </ul>	<p>【具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界恐慌から第二次世界大戦に至るまでの道程を具体的に理解する。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第二次世界大戦について興味を示し、理解しようと努力しているか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の取り組み態度、発言、ノート</li> <li>考査</li> </ul>	10

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	地理歴史	科目名	選択世界史	単位数	2
対象学年組・コース	3学年希望者20名				
使用教科書	明解 世界史A 帝国書院				
使用教材	なし				

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学 期 中 間	・古代文明	<p>【具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四大文明について、さらに詳しく理解する。</li> <li>・各民族の神話について、詳しく理解する。</li> <li>・古代エジプト、古代ギリシアについては深く考察する。</li> </ul> <p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各民族の神話をもとに、その神話が生まれた背景について比較考察する。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人類の歴史について興味を示し、理解しようと努力しているか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の取り組み態度、発言、ノート</li> <li>・考査</li> </ul>	10
1 学 期 期 末	・宗教比較	<p>【分類する】【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユダヤ教、キリスト教、イスラム教の成り立ちや教義の違いから、生活習慣の違いや風俗の違いについてそれぞれ比較考察して理解する。</li> </ul> <p>【具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各宗教の時代による変遷を理解する。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の宗教について興味を持ち、比較検討しているか。</li> <li>・宗教の教義に根差した生活習慣の違いについて興味を持ち、考察しているか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の取り組み態度、発言、ノート</li> <li>・考査</li> </ul>	20
2 学 期 中 間	・大航海時代と世界に与えた影響	<p>【関連付ける】【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現代のグローバル化社会に先駆けて、大航海時代があったことを理解し、関連付けて考察することができる。</li> <li>・グローバル化社会の様々な側面について触れ、民族紛争や戦争の原因となったことを理解する。</li> <li>・奴隷貿易がアフリカに与えた被害と、ヨーロッパにもたらした利益について理解する。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の一体化の始まりと、その影響について興味を持ち比較考察できる。</li> <li>・奴隷貿易がもたらした影響について、ヨーロッパ側とアフリカ側の視点に立って理解することができる。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の取り組み態度、発言、ノート</li> <li>・考査</li> </ul>	20
2 学 期 期 末	・帝国主義時代の世界政策 ・第一次世界大戦	<p>【比較する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナポレオン戦争から続く帝国主義時代に、アジアアフリカの搾取が行われ、ヨーロッパが繁栄したことを理解する。</li> </ul> <p>【関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帝国主義時代の各国の政策が第一次世界大戦につながっていくことを理解し、近代科学戦争の始まりについて学ぶ。</li> <li>・第一次世界大戦の戦後処理がうまくいかなかったために、第二次世界大戦の原因となっていくことを関連付けて理解する。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帝国主義時代における植民地支配が現代に至るまで影響していることを理解する。</li> <li>・帝国主義時代、第一次大戦について比較し、類似点相違点について理解しているか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の取り組み態度、発言、ノート</li> <li>・考査</li> </ul>	10
3 学 期	・第二次世界大戦	<p>【具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界恐慌から第二次世界大戦に至るまでの道程を具体的に理解する。</li> <li>・第二次世界大戦は大量破壊、化学兵器、無差別爆撃など、人類の戦争を大きく変え、甚大な被害をもたらしたことを理解する。</li> <li>・なぜ第二次世界大戦が起こったのか、その原因について理解する。</li> <li>・戦後処理はどのようになされていったのか、理解する。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第二次世界大戦が人類に及ぼした影響について興味を持ち、積極的に理解しようとしているか。</li> <li>・第二次世界大戦がなぜ起こったのか、複数の要因を考えることができるか。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の取り組み態度、発言、ノート</li> <li>・考査</li> </ul>	10

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	公民	科目名	政経	単位数	2
対象学年組・コース	3年選択				
使用教科書	高等学校新政治・経済				
使用教材	なし				

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学期 中間	第1編第1章第1節 日本国憲法と現代政治のあり方 ①政治と法の意義と機能 ②法の支配と立憲主義 ③基本的人権の保障と日本国憲法 ④現代社会における新しい人権 ⑤権利と義務との関係 ⑥議会制民主主義と世界の政治体制 ⑦国会の組織と立法 ⑧内閣の機構と行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>政治や政治権力の意味とその役割について、理解している。</li> <li>法の支配や立憲主義の意味と意義について、理解している。</li> <li>基本的人権が確立した背景や経緯について、理解している。</li> <li>新しい人権が主張されるようになった背景や、新しい人権の具体的内容について、理解している。</li> <li>権利と義務との関係について、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>民主政治の考え方や、議院内閣制や大統領制の特徴について、理解している。</li> <li>国会の地位と構成について、理解している。</li> <li>内閣総理大臣と内閣の権限について、理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習に臨む準備、態度、意欲</li> <li>授業内容や発展的な理解度</li> <li>提出物の提出状況</li> <li>定期考査の結果</li> </ul>	12
1 学期 期末	第2節 ①地方自治制度と住民の権利 ②政党政治と選挙第3節 第3節 ①経済活動と市場 ②経済主体と経済循環	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方自治の本旨の意味と日本の地方自治制度について、理解している。</li> <li>日本の政党政治や選挙の課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>経済の役割と、市場経済における人々の選択について、理解している。</li> <li>三つの経済主体の活動と、経済循環における役割について、理解している。</li> <li>経済成長率における名目と実質の違いや、経済成長の要因について、理解している。</li> <li>物価や景気の変動に対する政府の施策について、理解している。</li> <li>さまざまな市場の失敗の事例と、その弊害について、理解している。1学期に行った内容の定着度を確認し、課題となる内容を学習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習に臨む準備、態度、意欲</li> <li>授業内容や発展的な理解度</li> <li>提出物の提出状況</li> <li>定期考査の結果</li> </ul>	15
2 学期 中間	第4節 ①財政のしくみと租税の意義 第5節 ①金融のしくみとはたらき第6節 ②日本経済の変化と中小企業・農業問題 ③労使関係と労働問題 ④社会保障制度と福祉のあり方「格差の理由とその対策」	<ul style="list-style-type: none"> <li>財政の機能としくみについて、理解している。</li> <li>租税の種類やその特徴について、理解している。</li> <li>「持続可能な財政および租税のあり方」について、よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> <li>金融のはたらきと金融機関の役割について、理解している。</li> <li>「金融を通じた経済活動の活性化」について、よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> <li>日本経済における産業構造の変化について、理解している。</li> <li>日本の中小企業や農業経営者が直面している課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>現在の日本の労働問題や、労働環境をめぐる課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>日本の社会保障制度について、理解している。</li> <li>「経済活動と福祉の向上」について、よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習に臨む準備、態度、意欲</li> <li>授業内容や発展的な理解度</li> <li>提出物の提出状況</li> <li>定期考査の結果</li> </ul>	13
2 学期 期末	1 少子高齢社会における社会保障の充実・安定化 2 地域社会の自立と政府 3 多様な働き方・生き方を可能にする社会 4 産業構造の変化と起業 第2編第2章第1節 ①国際社会の変遷 ②国際法の意義 ③国際機構の役割 ④国際紛争と軍縮への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>諸課題の探究にあたって、日本社会の動向に着目したり、国内の諸地域や諸外国における取り組みなどを参考にしたりしている。</li> <li>取り上げた課題について、よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決し、合意形成や社会参画に向かおうとしている。</li> <li>21世紀以降の国際社会の動向について、理解している。</li> <li>国際社会の多極化や国際協力について、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>国際法と国内法の違いや、国際法の種類や特徴について、理解している。</li> <li>「経済活動と福祉の向上」について、よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習に臨む準備、態度、意欲</li> <li>授業内容や発展的な理解度</li> <li>提出物の提出状況</li> <li>定期考査の結果</li> </ul>	14
3 学期	第2節 ①日本の安全保障と国際貢献 第3節 ①貿易の現状と意義 ②国民経済と国際収支 ③為替相場の変動 ④国際協調と国際経済機関の役割 第2章 1 グローバル化にともなう人々の生活や社会の変容 2 地球環境と資源・エネルギー問題 3 国際経済格差の是正と国際協力 4 イノベーションと成長市場 5 人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の世界と日本の貿易の現状と動向について、考察し、表現している。</li> <li>国際収支の動向をもとに、日本の対外経済取引の現状について、考察し、表現している。</li> <li>変動相場制における為替相場の決定のしくみについて、理解している。</li> <li>国際収支統計の基本的な構成について、理解している。</li> <li>国民経済と国際経済の関係において、国益と地球的な規模での協調が求められている現状と問題点について、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>国際経済における日本の地位について、理解している。</li> <li>「国際経済において求められる日本の役割」について、よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> <li>社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる国際社会の諸課題を探索する活動を通して、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察し、構想し、よりよい社会のあり方についての自分の考えを説明、論述している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習に臨む準備、態度、意欲</li> <li>授業内容や発展的な理解度</li> <li>提出物の提出状況</li> <li>定期考査の結果</li> </ul>	16

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	数学	科目名	数学Ⅱ	単位数	2
対象学年組・コース	3年A, B, C, E組				
使用教科書	高校数学Ⅱ 新訂版(実教出版)				
使用教材	高校数学Ⅱ サブノート(実教出版)				

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学 期 中 間	一般角 三角関数 三角関数の相互関係 三角関数の性質 三角関数のグラフ	<p>【抽象化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>角の概念を一般角まで拡張することについて理解することができる。</li> </ul> <p>【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般角の三角関数の値を求める際、座標を用いた三角比の定義の学習と関連づけて考えることができる。</li> <li>三角関数の相互関係や性質について、三角比で学習したことを三角関数と関連づけて考えることができる。</li> </ul> <p>【分類する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三角関数の値の符号について、象限ごとに分類し整理することができる。</li> </ul> <p>【見通す・具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三角関数は周期関数であることや、奇関数・偶関数、y座標の取り得る値の範囲などを見通しながら三角関数のグラフをかくことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元・項目の基礎的な知識と技能の習熟ができているか。</li> <li>事象を数学的に考察し処理する能力が身についているか。</li> <li>調査の点数、提出物、具体的な指導目標の到達度、生徒の考察・授業の取り組み等を総合的に見て評価する。</li> </ul>	12
1 学 期 期 末	加法定理 弧度法 指数の拡張 累乗根	<p>【比較する・構造化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>弧度法による角度の表し方について理解し、角度の表記法について、度数法と弧度法の表し方を比較し、2つの表記法の変換を構造化できる。</li> <li>三角関数の加法定理を構造化することにより、いろいろな三角関数の値を求めることができる。</li> </ul> <p>【見通す】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>加法定理を用いて三角関数の値を求める際、表示されている角をどの2つの角の和として考えればよいか見通して考えることができる。</li> <li>指数が正の整数の場合から指数法則を学び直し、指数を正の整数から有理数へ拡張しても指数法則が成り立つことを見通し、指数法則を用いて数や式の計算をすることができる。</li> </ul> <p>【抽象化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指数を有理数まで拡張しても指数法則が成り立つように累乗を定義し考えることができる。</li> </ul> <p>【関連づける・理由づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>累乗根の性質を平方根の学習から関連づけて考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元・項目の基礎的な知識と技能の習熟ができているか。</li> <li>事象を数学的に考察し処理する能力が身についているか。</li> <li>調査の点数、提出物、具体的な指導目標の到達度、生徒の考察・授業の取り組み等を総合的に見て評価する。</li> </ul>	14
2 学 期 中 間	指数の拡張 指数関数のグラフ 対数 対数の性質 対数関数のグラフ	<p>【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指数と対数を相互に関連づけて考察することができ、指数や対数の計算をすることができる。</li> </ul> <p>【比較する、多面的・多角的に見る】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指数関数及び対数関数の式とグラフを比較し、多面的・多角的に見ることができる。</li> </ul> <p>【構造化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対数の性質や対数関数の底の変換を構造化し、対数の計算などができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元・項目の基礎的な知識と技能の習熟ができているか。</li> <li>事象を数学的に考察し処理する能力が身についているか。</li> <li>調査の点数、提出物、具体的な指導目標の到達度、生徒の考察・授業の取り組み等を総合的に見て評価する。</li> </ul>	18
2 学 期 期 末	平均変化率 微分係数 導関数 接線 関数の増加・減少 関数の極大・極小 関数の最大・最小	<p>【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平均変化率について、中学校で学んだ平均の速さと関連づけて求めることができる。</li> <li>平均変化率とグラフの図形的な特徴、微分係数と接線の傾きを関連づけて考えることができる。</li> <li>関数とその導関数との関係について考察することができる。</li> </ul> <p>【抽象化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>微分係数や導関数の意味について理解し、微分係数や導関数を求めることができる。</li> </ul> <p>【多面的・多角的に見る】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>導関数を用いて関数の値の増減や極大・極小を調べ、グラフの概形をかく方法を理解することができる。</li> <li>関数の増減表を作成してグラフをかいたり、関数の極大・極小を考えることにより、その関数を多面的・多角的に捉えて見ることができる。</li> </ul> <p>【具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>微分係数や直線の方程式から、接線の方程式を具体化して求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元・項目の基礎的な知識と技能の習熟ができているか。</li> <li>事象を数学的に考察し処理する能力が身についているか。</li> <li>調査の点数、提出物、具体的な指導目標の到達度、生徒の考察・授業の取り組み等を総合的に見て評価する。</li> </ul>	18
3 学 期	不定積分 定積分 面積	<p>【関連づける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不定積分を導関数との関係性から理解し、求めることができる。</li> <li>「微分する」と「積分する」、不定積分と定積分、定積分と図形の面積を関連づけて考えることができる。</li> </ul> <p>【構造化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不定積分及び定積分の意味について理解し、不定積分や定積分の値を求めることができる。</li> </ul> <p>【多面的・多角的に見る】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定積分を利用して、曲線や直線で囲まれた図形の面積を求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元・項目の基礎的な知識と技能の習熟ができているか。</li> <li>事象を数学的に考察し処理する能力が身についているか。</li> <li>調査の点数、提出物、具体的な指導目標の到達度、生徒の考察・授業の取り組み等を総合的に見て評価する。</li> </ul>	8

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	数学	科目名	数学A	単位数	2
対象学年組・コース	3年全(選択)				
使用教科書	新編数学A(第一学習社)				
使用教材	教科書「新編数学A」(第一学習社) SPI3非言語問題対策プリント集				

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学 期 中 間	SPI3/非言語問題演習	以下の問題をもとに、SPI非言語問題全般について考え方と解き方を理解し、自力解決できるようにする。 1 整数、分数の四則計算(累乗を含む)/12題 2 料金の割引に関する問題/1題 3 分割払いに関する問題/1題 4 鶴亀算に関する問題/1題 5 速さ・距離・時間に関する問題/2題 6 流水算に関する問題/1題 7 旅人算に関する問題/1題 8 植木算に関する問題/1題 9 仕事算に関する問題/2題 10 食塩水の濃度に関する問題/2題 11 損益算に関する問題/2題 12 通過算に関する問題/2題 13 年齢算に関する問題/1題 14 時計算に関する問題/1題 15 平均に関する問題/1題 16 比に関する問題/1題 17 割合に関する問題/1題 18 約数、倍数に関する問題/1題	観点 ・SPI非言語問題の解法に必要な知識を身に付けているか。 ・SPI非言語問題の解法に必要な技能と表現方法を身に付けているか。 ・主体的に問題に取り組む態度が見られるか。  方法 ・指定の課題プリントに対する取り組み、種々の問題解決の技能に対して、筆記試験により評価する。	12
1 学 期 期 末	SPI3/非言語問題演習	以下の問題をもとに、SPI非言語問題全般について考え方と解き方を理解し、自力解決できるようにする。 19 倍数の個数に関する問題/1題 20 剰余系に関する問題/1題 21 場合の数に関する問題/5題 22 確率に関する問題/4題 23 集合に関する問題/2題 24 1次関数のグラフの交点に関する問題/1題 25 1次関数と2次関数のグラフの交点に関する問題/1題 26 直線の式を求める問題/1題 27 2次関数のグラフの頂点を求める問題/2題 28 不等式と領域に関する問題/3題 29 道順に関する問題/2題 30 記数法に関する問題/3題 31 数表の読み取りに関する問題/3題 32 推論に関する問題/1題	観点 ・SPI非言語問題の解法に必要な知識を身に付けているか。 ・SPI非言語問題の解法に必要な技能と表現方法を身に付けているか。 ・主体的に問題に取り組む態度が見られるか。  方法 ・指定の課題プリントに対する取り組み、種々の問題解決の技能に対して、筆記試験により評価する。	14
2 学 期 中 間	数学A 1章 場合の数 1節 数え上げの原則 2節 順列・組合せ	以下の項目について、基本的な考え方と解き方を理解し、自力解決できるようにする。 1.1.1 集合 1.1.2 集合の要素の個数 1.1.3 数え上げの原則 1.2.1 順列 1.2.2 いろいろな順列 1.2.3 組合せ 1.2.4 組合せの利用	観点 ・数学Aにおける「場合の数」の求め方に必要な知識を身に付けているか。 ・数学Aにおける「場合の数」の求め方に必要な技能と表現方法を身に付けているか。 ・主体的に問題に取り組む態度が見られるか。  方法 ・教科書の例題や問いに対する取り組み、種々の問題解決の技能に対して、筆記試験により評価する。	18
2 学 期 期 末	数学A 2章 確率 1節 確率の基本性質といろいろな確率 3章 整数の性質 1節 倍数と約数 2節 ユークリッドの互除法 3節 整数の性質の利用	以下の項目について、基本的な考え方と解き方を理解し、自力解決できるようにする。 2.1.1 事象と確率 2.1.2 確率の基本性質 2.1.3 余事象の確率 2.1.4 独立な試行の確率 2.1.5 反復試行の確率 2.1.6 条件付き確率 3.1.1 倍数・約数 3.1.2 倍数の判定 3.1.3 素因数分解 3.1.4 最大公約数・最小公倍数 3.1.5 割り算における商と余り 3.1.6 余りによる分類 3.2.1 ユークリッドの互除法 3.2.2 2元1次不定方程式 3.3.1 分数と小数 3.3.2 記数法	観点 ・数学Aにおける「場合の数」の求め方に必要な知識を身に付けているか。 ・数学Aにおける「場合の数」の求め方に必要な技能と表現方法を身に付けているか。 ・主体的に問題に取り組む態度が見られるか。  方法 ・教科書の例題や問いに対する取り組み、種々の問題解決の技能に対して、筆記試験により評価する。	18
3 学 期	数学Aのまとめ	数学Aの学習のまとめ	観点 ・数学Aにおける「場合の数と確率」の求め方に必要な知識技能、表現方法を身に付けているか。 ・主体的に問題に取り組む態度が見られるか。  方法 ・数学Aのまとめの問題に対して、知識技能、表現方法を筆記試験により評価する。	8



令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	保健体育	科目名	体育	単位数	2
対象学年組・コース	3年A・B・C・E組				
使用教科書	最新高等保健体育				
使用教材	なし				

学期	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学期	オリエンテーション 身体づくり運動 体力テスト 体育祭種目練習 バスケットボール 水泳	<p>【理由付けする・関連づける】 (オリエンテーション) 体育の授業を受けるうえでの守るべきルールを理解し行動できるようにする。 運動の意義を理解し主体的に取り組む資質を身に付ける。 自他を尊重する態度を身に付ける。</p> <p>【具体化する・構造化する】 (身体づくり運動・体力テスト) 体力を高める運動の仕方を理解し、実践できるようにする。 計測方法を理解し正確に実施することができる。</p> <p>(体育祭種目練習) クラスで協力して、「全員リレー」がスムーズに行えるようにする。 「大縄跳び」など、より多く回数を跳ぶことができるように協力して行えるようにする。</p> <p>(バスケットボール) パス、ドリブル、シュートといった個人技能を向上させる。</p> <p>(水泳) 水泳の授業を安全に行うために、必要な守るべきルールを理解し行動できるようにする。 クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライの正しい形を理解し、伸びのある動作と安定したペースで長く泳ぐことができるようにする。 より速く正確に泳げるようにする。</p>	<p>【観点】 主体的に取り組んでいるか。 正しい態度で話を聞いているか。 授業のルールを理解し守ることのできているか。 体力テストの正しい方法を理解し測定することができるか。</p> <p>【方法】 授業の取り組み及び記録測定、実技テストを行い評価する。</p>	20
2 学期	水泳 バスケットボール ソフトボール	<p>【具体化する・構造化する】 (水泳) 水泳の授業を安全に行うために、必要な守るべきルールを理解し行動できるようにする。 クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライの正しい形を理解し、伸びのある動作と安定したペースで長く泳ぐことができるようにする。 より速く正確に泳げるようにする。</p> <p>(バスケットボール) 個人の技能を発揮しながら、複数の生徒で攻防のミニゲームができるようにする。 安全に注意しながら、審判を分担しながらゲームができるようにする。</p> <p>(ソフトボール) 自分の思ったところに投げることのできるコントロールを身に着ける。 投げられたボールをバットを使って、振りぬいて叩けるようにする。 ルールを確認し、安全に配慮しながらゲームができるようにする。</p>	<p>【観点】 主体的に取り組んでいるか。 正しい態度で話を聞いているか。 授業のルールを理解し守ることのできているか。</p> <p>【方法】 授業の取り組み及び記録測定、実技テストを行い評価する。</p>	30
3 学期	バスケットボール ソフトボール 体育理論	<p>【具体化する・構造化する】 (バスケットボール) パス、ドリブル、シュートといった個人技能を活用して、攻防のミニゲームができるようにする。 安全に注意しながら、審判を分担しながらゲームができるようにする。</p> <p>(ソフトボール) 自分の思ったところに投げることのできるコントロールを身に着ける。 投げられたボールをバットを使って叩けるようにする。 ルールを確認し、安全に配慮しながらゲームができるようにする。</p> <p>【理由付けする・関連付ける】 (体育理論) 運動やスポーツの楽しさ・必要性を理解し、豊かなスポーツライフを送ることができるようにする。</p>	<p>【観点】 主体的に取り組んでいるか。 正しい態度で話を聞いているか。 授業のルールを理解し守ることのできているか。</p> <p>【方法】 授業の取り組み及び記録測定、実技テストを行い評価する。</p>	20

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	保健体育（選択）	科目名	柔道	単位数	2
対象学年組・コース	3年A, B, C, E組				
使用教科書					
使用教材	柔道着				

学期	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学期	柔道	<p>体育の授業を受けるうえでの守るべきルールを理解し行動できるようにする。 運動の意義を理解し主体的に取り組む資質を身に付ける。 自他を尊重する態度を身に付ける。</p> <p>伝統的な礼儀作法を理解し行動できるようにする。 相手を尊重する態度を身に付ける。 体力や柔軟性を高める運動の仕方について正しく理解し実践できるようにする。 後受身、前受身、横け身、前回受身の習得。 柔道のルールを理解する。 袈裟固・横四方固の習得。 袈裟固・横四方固・上四方固、縦四方固、肩固の習得。 うつ伏せ・四つん這いの相手への攻撃パターンの習得。 自分が仰向けの態勢からの攻撃パターンの習得。 背中合わせからの寝技乱取りができるようになる。</p>	<p>【観点】 主体的に取り組んでいるか 正しい態度で話を聞いているか 授業のルールを理解し守ることのできているか 体力テストの正しい方法を理解し測定することができるか 相手を尊重する態度で取り組んでいるか 受身が正しく出来ているか 抑技が正しく出来ているか 礼法が正しくできているか 対人練習の仕方と体の操作が出来ているか</p> <p>【方法】 授業の取り組み及び記録測定、実技テストを行い評価する</p>	20
2 学期	柔道	<p>【具体化する・構造化する】 （柔道） 伝統的な礼儀作法を理解し行動できるようにする。 相手を尊重する態度を身に付ける。 体力や柔軟性を高める運動の仕方について正しく理解し実践できるようにする。 後受身、前受身、横け身、前回受身の習得。 袈裟固・横四方固・上四方固、縦四方固、肩固の習得。 うつ伏せ・四つん這いの相手への攻撃パターンの習得。 自分が仰向けの態勢からの攻撃パターンの習得。 背中合わせからの寝技乱取りができるようになる。 背負い投げ、大腰は、取と受の意味を理解し、技をかけられるようになる。 二人一組の対人で、崩し、体さばき、受け身を用いて投げ技を扱うようになる。</p>	<p>【観点】 主体的に取り組んでいるか 正しい態度で話を聞いているか 柔道のルールを理解し守ることのできているか 相手を尊重する態度で取り組んでいるか 受身が正しく出来ているか 抑技が正しく出来ているか 礼法が正しくできているか 対人練習の仕方と体の操作が出来ているか ルールを理解し公正に試合が出来ているか</p> <p>【方法】 授業の取り組み及び記録測定、実技テストを行い評価する</p>	35
3 学期	柔道	<p>柔道のルールを理解し公正に立ち技の試合をすることができる。</p>	<p>【観点】 公正な態度で試合ができるか 相手を敬い、試合をすることができたか 柔道の試合のルールを理解できたか 運動やスポーツの意義を理解できているか</p> <p>【方法】 授業の取り組み及び記録測定、実技テストプリントチェックを行い評価する</p>	15

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	英語	科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	2
対象学年組・コース	3学年		A・B・C・E組		
使用教科書	VISTA English CommunicationⅡ(三省堂)				
使用教材	クラウンチャンクで英単語standard クラウンチャンクで英単語standardドリルノート①(三省堂) やさしくわかりやすい英文法(文英堂)				

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学期 中間	Lesson 2 The Emerald Isle 比較級	<p>【分類する・具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による簡単な指示や基礎的な発問を聞き取ることができる。</li> <li>挨拶や身近な場面で必要となる語句や表現を身につける。</li> </ul> <p>【分類する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の文章の単語を発音に気をつけて、聞き手に伝わるように音読する。</li> <li>基本単語を覚える。</li> </ul> <p>【分類する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>比較級を学ぶ。原級と比較して比較級、最上級を学ぶ。</li> </ul> <p>【比較する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アイルランドの言語や文化、日本との共通点を知る。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による発問を聞き取ることができる。</li> <li>英語の挨拶等、簡単な会話を行うことができる。</li> <li>教科書の文章を音読に取り組みすることができる。</li> <li>基本英単語覚える努力ができる。</li> <li>文法事項を学習する取り組みができる。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による指示や質問に的確に回答しているか、積極的な態度や発言により評価する。</li> <li>各課各セクションごとに音読活動に参加していることを巡回して確認する。</li> <li>プリントの文法問題について、正しく答えを記入しているかファイルを回収して確認する。</li> <li>プリントの内容理解問題について、正しく記入しているかファイルを回収して確認する。</li> </ul>	10
1 学期 期末	Lesson 3 The Sagrada Familia 形容詞用法の過去分詞・現在分詞	<p>【分類する・具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による簡単な指示や基礎的な発問を聞き取ることができる。</li> <li>挨拶や身近な場面で必要となる語句や表現を身につける。</li> </ul> <p>【分類する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の文章の単語を発音に気をつけて、聞き手に伝わるように音読する。</li> <li>基本単語を覚える。</li> </ul> <p>【比較する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>形容詞用法ではないものと比較して、形容詞用法の過去分詞・現在分詞を学ぶ。</li> </ul> <p>【比較する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サグラダファミリアの歴史とユニークな魅力を探る。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による発問を聞き取ることができる。</li> <li>英語の挨拶等、簡単な会話を行うことができる。</li> <li>教科書の文章を音読に取り組みすることができる。</li> <li>基本英単語覚える努力ができる。</li> <li>文法事項を学習する取り組みができる。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による指示や質問に的確に回答しているか、積極的な態度や発言により評価する。</li> <li>各課各セクションごとに音読活動に参加していることを巡回して確認する。</li> <li>プリントの文法問題について、正しく答えを記入しているかファイルを回収して確認する。</li> <li>プリントの内容理解問題について、正しく記入しているかファイルを回収して確認する。</li> </ul>	15
2 学期 中間	Lesson 4 Nobel Prize Episodes 知覚動詞	<p>【分類する・具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による簡単な指示や基礎的な発問を聞き取ることができる。</li> <li>挨拶や身近な場面で必要となる語句や表現を身につける。</li> </ul> <p>【分類する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の文章の単語を発音に気をつけて、聞き手に伝わるように音読する。</li> <li>基本単語を覚える。</li> </ul> <p>【分類する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>知覚動詞について、使役動詞と関連付けて学ぶ。</li> </ul> <p>【関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ノーベル賞についてのこぼれ話を知って関心を高める。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による発問を聞き取ることができる。</li> <li>英語の挨拶等、簡単な会話を行うことができる。</li> <li>教科書の文章を音読に取り組みすることができる。</li> <li>基本英単語覚える努力ができる。</li> <li>文法事項を学習する取り組みができる。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による指示や質問に的確に回答しているか、積極的な態度や発言により評価する。</li> <li>各課各セクションごとに音読活動に参加していることを巡回して確認する。</li> <li>プリントの文法問題について、正しく答えを記入しているかファイルを回収して確認する。</li> <li>プリントの内容理解問題について、正しく記入しているかファイルを回収して確認する。</li> </ul>	15
2 学期 期末	Lesson 5 Flowers in the Tomb 使役動詞 関係代名詞what	<p>【分類する・具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による簡単な指示や基礎的な発問を聞き取ることができる。</li> <li>挨拶や身近な場面で必要となる語句や表現を身につける。</li> </ul> <p>【分類する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の文章の単語を発音に気をつけて、聞き手に伝わるように音読する。</li> <li>基本単語を覚える。</li> </ul> <p>【分類する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係代名詞what の役割について分類して学ぶ。</li> </ul> <p>【関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハワードカーターがツタンカーメンの墓で最も美しいと思ったのは何だったのかを知り、その理由を考える。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による発問を聞き取ることができる。</li> <li>英語の挨拶等、簡単な会話を行うことができる。</li> <li>教科書の文章を音読に取り組みすることができる。</li> <li>基本英単語覚える努力ができる。</li> <li>文法事項を学習する取り組みができる。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による指示や質問に的確に回答しているか、積極的な態度や発言により評価する。</li> <li>各課各セクションごとに音読活動に参加していることを巡回して確認する。</li> <li>プリントの文法問題について、正しく答えを記入しているかファイルを回収して確認する。</li> <li>プリントの内容理解問題について、正しく記入しているかファイルを回収して確認する。</li> </ul>	15
3 学期	Lesson 6 Becoming the best How to do, It seems that~	<p>【分類する・具体化する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による簡単な指示や基礎的な発問を聞き取ることができる。</li> <li>挨拶や身近な場面で必要となる語句や表現を身につける。</li> </ul> <p>【分類する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の文章の単語を発音に気をつけて、聞き手に伝わるように音読する。</li> <li>基本単語を覚える。</li> </ul> <p>【比較する・関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>~の仕方how to~という言い方と形式主語の使い方を学ぶ。</li> </ul> <p>【関連付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>錦織圭選手へのインタビューを通して、世界でも活躍する秘訣を知る。</li> </ul>	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による発問を聞き取ることができる。</li> <li>英語の挨拶等、簡単な会話を行うことができる。</li> <li>教科書の文章を音読に取り組みすることができる。</li> <li>基本英単語覚える努力ができる。</li> <li>文法事項を学習する取り組みができる。</li> </ul> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語による指示や質問に的確に回答しているか、積極的な態度や発言により評価する。</li> <li>各課各セクションごとに音読活動に参加していることを巡回して確認する。</li> <li>プリントの文法問題について、正しく答えを記入しているかファイルを回収して確認する。</li> <li>プリントの内容理解問題について、正しく記入しているかファイルを回収して確認する。</li> </ul>	15

令和5年度 年間授業計画

東京都立杉並工科高等学校

教科名	英語	科目名	総合英語	単位数	4
対象学年組・コース	3学年		選択		
使用教科書	VISTA English Communication II (三省堂)				
使用教材	クラウンチャンクで英単語standard クラウンチャンクで英単語standardドリルノート②(三省堂) What's UP? (桐原書店)、SKYWARD (桐原書店)、				

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学 期 中 間	長文読解演習 文構造を理解し、情報や考えなどの概要や要点を理解する。	以下の題材をもとに、長文読解問題について英語での語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して自分で読むことができるようにする。 ・ A Map of Newport ・ Doughnut Economics ・ SDGs ・ The end of newspapers.  【分類する・関連付ける】 ・ 文の構造を学ぶ。 ・ 基本単語を覚える。	観点 ・ 基本英単語覚える努力ができる。 ・ 文法事項を学習する取り組みができる。 ・ まとまりのある文章を読んで、その内容を捉える技能を身につけている。  方法 ・ 英語による指示や質問に的確に回答しているか、積極的な態度や発言により評価する。 ・ 内容理解問題についての取り組み ・ 毎回の単語テスト	24
1 学 期 期 末	長文読解演習 文構造を理解し、情報や考えなどの概要や要点を理解する。  Writing・Speaking 修学旅行で学んだことについて聞き手に配慮しながら、情報や考え、気持ちなどを語句や文を用いて伝えることができるようにする。	以下の題材をもとに、長文読解問題について英語での語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して自分で読むことができるようにする。 ・ Statistics on the Family Food Budgets. ・ TOEFL and TOEIC  【分類する・関連付ける】 ・ 文の構造を学ぶ。 ・ 基本単語を覚える。  情報や考え、気持ちなどを語句や文を用いて伝えることができるようにする。 【構造化する・理由付けする】 ・ 自分の考えを理由とともに関連づけて、説明することができる。	観点 ・ 基本英単語覚える努力ができる。 ・ 文法事項を学習する取り組みができる。 ・ まとまりのある文章を読んで、その内容を捉える技能を身につけている。  方法 ・ 英語による指示や質問に的確に回答しているか、積極的な態度や発言により評価する。 ・ 内容理解問題についての取り組み ・ 毎回の単語テスト ・ 英作文 ・ パフォーマンステスト、筆記テスト。	28
2 学 期 中 間	長文読解演習 文構造を理解し、情報や考えなどの概要や要点を理解する。	以下の題材をもとに、長文読解問題について英語での語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して自分で読むことができるようにする。 ・ Food Waste ・ A Blockbuster Anime ・ Toward an EV Society  【分類する・関連付ける】 ・ 文の構造を学ぶ。 ・ 基本単語を覚える。	観点 ・ 基本英単語覚える努力ができる。 ・ 文法事項を学習する取り組みができる。 ・ まとまりのある文章を読んで、その内容を捉える技能を身につけている。  方法 ・ 内容理解問題についての取り組み ・ 毎回の単語テスト ・ 英語による指示や質問に的確に回答しているか、積極的な態度や発言により評価する。	36
2 学 期 期 末	長文読解演習 文構造を理解し、情報や考えなどの概要や要点を理解する。  Writing・Speaking ビブリオバトル おすすめの図書について伝えることができる。	以下の題材をもとに、長文読解問題について英語での語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して自分で読むことができるようにする。 ・ Mail on Holiday ・ A famous Haiku Translated ・ The future of Meat  【分類する・関連付ける】 ・ 文の構造を学ぶ。 ・ 基本単語を覚える。  情報や考え、気持ちなどを語句や文を用いて伝えることができるようにする。 【構造化する・理由付けする】 ・ 自分の考えを理由とともに関連づけて、説明することができる。	観点 ・ 基本英単語覚える努力ができる。 ・ 文法事項を学習する取り組みができる。 ・ まとまりのある文章を読んで、その内容を捉える技能を身につけている。  方法 ・ 英語による指示や質問に的確に回答しているか、積極的な態度や発言により評価する。 ・ 内容理解問題についての取り組み ・ 毎回の単語テスト ・ 英作文 ・ パフォーマンステスト、筆記テスト。	36
3 学 期	長文読解演習 文構造を理解し、情報や考えなどの概要や要点を理解する。	以下の題材をもとに、長文読解問題について英語での語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して自分で読むことができるようにする。 ・ Representing Refugees, Representing World Peace.  【分類する・関連付ける】 ・ 文の構造を学ぶ。 ・ 基本単語を覚える。	観点 ・ 基本英単語覚える努力ができる。 ・ 文法事項を学習する取り組みができる。 ・ まとまりのある文章を読んで、その内容を捉える技能を身につけている。  方法 ・ 英語による指示や質問に的確に回答しているか、積極的な態度や発言により評価する。 ・ 内容理解問題についての取り組み ・ 毎回の単語テスト ・ 筆記テスト。	16